

一般社団法人園芸学会 国際交流基金助成事業の申請にあたっての注意事項
(国際会議参加助成)

申請資格

1. 申請は園芸学会正会員で、申請時点で35歳未満の国内在住の方に限ります。
2. 参加予定の国際会議で発表等を行うことを前提とします。
3. 参加会議は園芸学と関連の深い国際会議に限り、他国の園芸学会はこれに含まれません。
4. 他団体の国際交流事業等による助成がないことを前提とします。なお、申請時点で他団体の国際交流事業等による助成が未定の場合は、本基金への助成申請をみとめます。ただし、他団体の国際交流事業等による助成が決定した場合には、本基金からの助成を受けることができません。

申請書記入要領

1. 申請額を記入して下さい。
2. 申請者の氏名を記入して下さい。
3. 「生年月日」を西暦で記入して下さい。「年齢」は申請書締め切り日現在で記入して下さい。
4. 職については、学生の場合には学年を記入し、かつ奨学生の場合にはその名称、留学生の場合には国費、私費の別を明記して下さい。
5. 「参加国際会議と園芸学との関連」については、会議出席・発表によって期待される成果を含め、会議の性格（対象分野やこれまでの開催状況）、規模、国際性、学術性等、特に園芸学との関連が分かるように記入して下さい。ただし、国際園芸学会議に関してはこの項の記入は不要です。
6. これまでに園芸学会国際交流基金による国際会議参加助成を受けた場合は記入して下さい。
7. 「他機関からの助成」については、申請中のものも含めて記入をお願いします。

添付資料

1. 国際会議アナウンスメント、参加申込書、参加費領収書、招待状、要旨受領書等、会議に参加し発表することを示す書類またはそのコピー、発表要旨（未提出の場合は仮アブストラクト）を添付して下さい。
2. 申請者の略歴を、特に研究歴、学会活動歴が分かるよう作成して添付して下さい。
3. 申請者の研究業績リスト（著書、原著論文、総説、研究発表に分けて記入）を添付して下さい。ただし、研究発表に関しては過去5年間に限って記入して下さい。また、参加国際会議での講演、発表内容と関連する論文があれば、別刷りを添付して下さい。

助成の決定

1. 選考は申請書に基づき理事会が行い、選考結果は会計幹事より申請者に通知されます。
2. 助成の決定並びに成果報告は園芸学研究を通じて本会会員に公表されます。
3. 本助成決定後に他団体の国際交流事業等による助成が決定した場合には、すみやかに会計幹事に連絡して下さい。その場合、本助成を受けることができなくなります。
4. 送金は本人の銀行口座へ振り込みます。詳しくは会議開催の約1カ月前に会計幹事から連絡いたします。

助成申請書等送付先

〒606-8502 京都府京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院農学研究科果樹園芸学分野
一般社団法人園芸学会 会計幹事 山根 久代
Tel: 075-753-6052; Fax: 075-753-6497
E-mail: yamane.hisayo.6n@kyoto-u.ac.jp

一般社団法人園芸学会 国際交流基金助成申請書

一般社団法人園芸学会御中

園芸学会国際交流基金による国際会議参加助成を申請いたします。

令和 年 月 日 助成申請金額 _____ 円

(フリガナ)
申請者氏名 _____ 印

生年月日 年 月 日 年齢 歳 園芸学会会員としての年数 年

所属機関名・職

所属機関所在地

TEL

FAX

E-mail

出席国際会議の名称

主催

開催国・開催地

期間

出席目的(○で囲む): 1. 招待講演 2. 発表 3. 座長 4. その他()

出席国際会議と園芸学との関連(国際園芸学会議の場合記入不要)

講演・発表題目

これまでに受けた園芸学会国際交流基金による国際会議参加助成
出席した国際会議の名称 _____ 金額 _____ 万円

他団体の国際交流事業等による助成(申請中の場合は申請中と付記願います)
助成団体 _____ 金額 _____ 万円

一般社団法人園芸学会 国際交流基金助成事業の申請にあたっての注意事項
(海外研究者招聘助成)

申請資格

1. 申請は園芸学会正会員の方に限ります。
2. 園芸学会が主催・共催あるいは協賛・後援するシンポジウム等での招待講演であることを前提とします。

申請書記入要領

1. 申請額を記入して下さい。
2. 申請者の氏名を記入して下さい。
3. 講演者氏名および講演者所属機関を記入して下さい。
4. 「講演内容の概要」については、海外研究者招聘によって期待される成果を含め、国際性、学術性等、特に園芸学との関連が分かるように記入して下さい。
5. 「他団体からの助成」については、申請中のものも含めて記入をお願いします。

添付資料

1. シンポジウムの開催要項や趣意書などがあれば添付して下さい。

助成の決定

1. 選考は申請書に基づき理事会が行い、選考結果は会計幹事より申請者に通知されます。
2. 助成の決定並びに成果報告は園芸学研究を通じて本会会員に公表されます。
3. 送金は本人の銀行口座へ振り込みます。詳しくは会計幹事から連絡いたします。

助成申請書等送付先

〒606-8502 京都府京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院農学研究科果樹園芸学分野
一般社団法人園芸学会 会計幹事 山根 久代
Tel: 075-753-6052; Fax: 075-753-6497
E-mail: yamane.hisayo.6n@kyoto-u.ac.jp

一般社団法人園芸学会 国際交流基金助成申請書

一般社団法人園芸学会御中

園芸学会国際交流基金による海外研究者招聘助成を申請いたします。

令和 年 月 日 助成申請金額 _____ 円

(フリガナ)
申請者氏名 _____ 印

生年月日 年 月 日 年齢 歳

所属機関名・職

所属機関所在地

TEL

FAX

E-mail

講演会等の名称

主催

開催日時・開催地

講演者氏名

Mr. Mis. Dr. Prof. 年齢 歳
First middle Family

講演者所属機関

講演題目

講演内容の概要

他団体からの助成(申請中の場合は申請中と付記願います)

助成団体 _____ 金額 _____ 万円

一般社団法人園芸学会 国際交流基金助成事業の申請にあたっての注意事項
(国際シンポジウム等開催助成)

申請資格

1. 申請は園芸学会正会員の方に限ります。
2. 複数人の正会員が企画、組織した国内で開催する国際シンポジウムや会合で、多数の本会会員の参加が見込まれることを前提とします。

申請書記入要領

1. 申請額を記入して下さい。
2. 申請者の氏名を記入して下さい。
3. 参加が見込まれる園芸学会員数を記入して下さい。
4. 成果刊行の方法について記入して下さい。
5. 申請者以外の園芸学会所属組織委員会委員(氏名・所属機関名)を記入して下さい。
6. 「国際シンポジウムと園芸学との関連」については、国際シンポジウム開催によって期待される成果を含め、国際シンポジウムの性格(対象分野やこれまでの開催状況)、規模、国際性、学術性等、特に園芸学との関連が分かるように記入して下さい。
7. 「他団体からの助成」については、申請中のものも含めて記入をお願いします。

添付資料

1. 国際シンポジウムの開催要項や趣意書などがあれば添付して下さい。

助成の決定

1. 選考は申請書に基づき理事会が行い、選考結果は会計幹事より申請者に通知されます。
2. 助成の決定並びに成果報告は園芸学研究を通じて本会会員に公表されます。
3. 送金は銀行口座へ振り込みます。詳しくは会計幹事から連絡いたします。

助成申請書等送付先

〒606-8502 京都府京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院農学研究科果樹園芸学分野
一般社団法人園芸学会 会計幹事 山根 久代
Tel: 075-753-6052; Fax: 075-753-6497
E-mail: yamane.hisayo.6n@kyoto-u.ac.jp

一般社団法人園芸学会 国際交流基金助成申請書

一般社団法人園芸学会御中

園芸学会国際交流基金による国際シンポジウム等開催助成を申請いたします。

令和 年 月 日 助成申請金額 円

(フリガナ)

申請者氏名 印

生年月日 年 月 日 年齢 歳

所属機関名・職

所属機関所在地

TEL

FAX

E-mail

シンポジウム等の名称

主催・協賛

開催期間・開催地

参加が見込まれる園芸学会員数

成果刊行の方法

開催予算総額

申請者以外の園芸学会所属組織委員会委員(氏名・所属機関名)

シンポジウムと園芸学との関連

他団体からの助成(申請中の場合は申請中と付記願います)

助成団体 金額 万円